



Shape your world



APU×大分合同新聞社 共催セミナー

大分合同新聞

「おおいた遺産」を 活用した地域づくり —若い世代が考える大分—

APU・大分合同新聞社
連携講座「おおいた
遺産と地域づくり」受
講生による研究発表会

地元へ知を還元。大分
県内の自治体などと共
同して、地元大分の活
性化を推進

- 会場 別府市公会堂 1階講座室
- 日時 2017年11月20日(月) 9:30-12:30
- 定員 100名(先着順・無料・申し込み不要)
- 共催 立命館アジア太平洋大学・大分合同新聞社



GET TOP

ごあいさつ

APUと大分合同新聞社は2017年秋より、包括的連携協定をもとに、大分を「知る」「生かす」「発信する」ことを目的とした連携講座をAPUアジア太平洋学部において開設いたしました。

本連携講座では、大分合同新聞社が創刊120周年事業の一環として連載・出版した『おおいた遺産』をテキストに使用し、大分地域の自然・文化の調査研究にかかわる第一線の講師陣を招き、現地見学を交えながら7週間にわたって授業を進めてまいりました。

講義と現地見学を経てこのたび、本連携講座を受講した35名のAPU学生がチームを組み、「おおいた遺産」を観光資源として活用した地域づくりのアイデアを取りまとめ、市民の皆様を交えた発表会をセミナーとして下記プログラムの通り開催させていただくこととなりました。

皆様の奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

主催者一同

プログラム

2017年11月20日（月）

別府市公会堂 1階講座室（別府市上田の湯町6-37 電話：0977-22-4118）

9:15 開場

9:30 ごあいさつ

神足博美 大分合同新聞社特別顧問

9:35 課題提起「おおいたのグローバル観光競争力の実態とポテンシャル」

久保隆行 立命館アジア太平洋大学 准教授

10:00 APU学生によるプレゼンテーション

7チーム 1チーム各20分（質疑応答含む）

12:30 閉会

※本セミナーのお問い合わせ先：立命館アジア太平洋大学 学長室（広報）Tel:0977-78-1114

ご参考（連携講座の概要）

10月9日（月）講義「神仏習合の里とヘリテージ」

▽神足博美 大分合同新聞社特別顧問

「おおいた遺産とは何かーおおいた遺産の概要、位置づけ」

▽高橋徹 元大分県立歴史博物館長

「神仏習合の里～宇佐神宮、六郷満山の生成と歴史」

▽林 浩昭 国東半島宇佐地域農業遺産推進協議会長

「六郷満山と世界農業遺産～神仏習合の里の“現代”を考える」

10月15日（日）バス見学ツアー「神仏習合の里とヘリテージ」

▽高橋徹 元大分県立歴史博物館長

▽秋吉文暢 文殊仙寺副住職

・六郷満山の現地を回り、「歴史」と「今」を考える。

10月23日（月）講義「大野川流域と石仏文化」

▽山路康弘 大分県教育庁文化課指導主事（文学博士）

「石仏文化ー奥豊後磨崖仏ー臼杵磨崖仏ー石仏文化圏・歴史を考える」

▽杉浦嘉雄 日本文理大教授

「大野流域の自然と石仏文化を考察する」

10月29日（日）バス見学ツアー「大野川流域と石仏文化」

▽山路康弘 大分県教育庁文化課指導主事

・磨崖仏、石仏文化、ジオパークを考える。

11月6日（月）講義「大友宗麟とキリシタン文化」

▽坪根伸也 大分市教育委員会文化財課参事

「大友宗麟とキリシタン文化ー大友遺跡からの考察」

▽橋本讓司 大分学研究会代表理事

「大友宗麟ー大友文化の今」

11月12日（日）バス見学ツアー「大友宗麟とキリシタン文化」

▽玉永光洋 元大分市教育委員会文化財課長

・大友宗麟の史跡を巡り、大友時代の「過去」「現代」を考える

